

お母さんの声

小学校 四年

高橋^{たかはし}

佳蓮^{かれん}

わたしは朝おきると

「はっ」

とした。

今日は旅行に行く日だった。

一人とりのこされたように

しずかだった。

家中さがしても家族はいない

わたしは泣きだした。

そのしゅんかんわたしは

お母さんの声がしたのにきづいた。

わたしはゆめを見ていたのだ。

お母さんの声でおこされて

目をさました。

なんだかとってもほっとした。

お母さんの声はとてもあたたかかった。